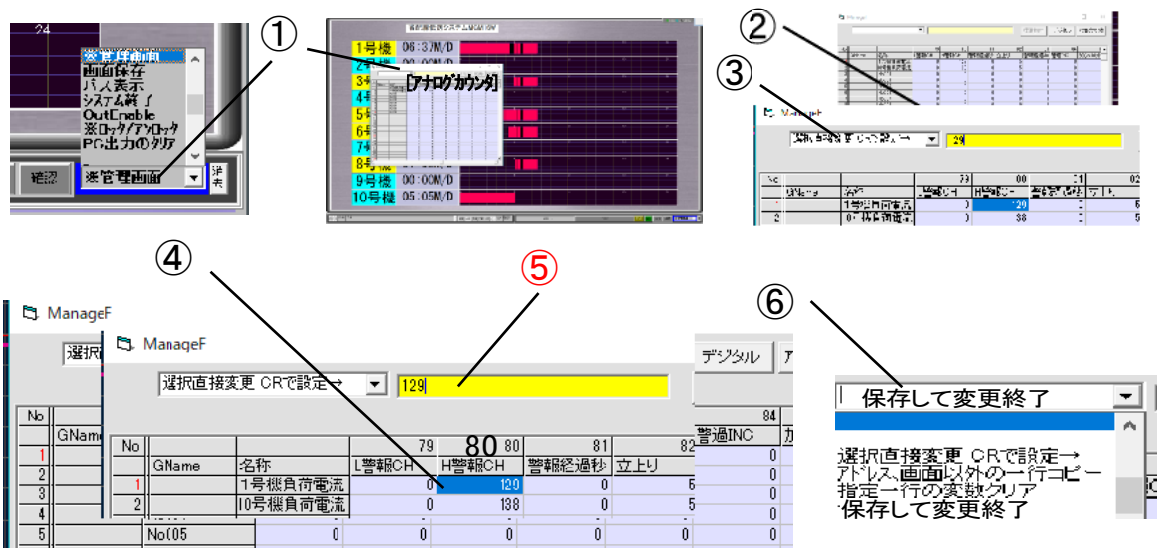
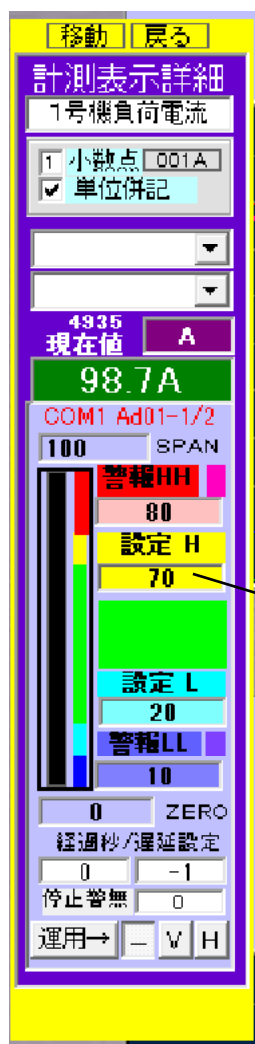


MGMでアナログ信号を稼働等の接点信号に変える方法

方法はアナログ信号のH警報設定に接点信号の番号を入れることで実現

- 1、画面にアナログ信号と接点信号を登録する
- 2、管理画面でアナログのH設定の80番目のセルに接点変換する接点No例129とかを入れる
「管理画面の直接登録」方法
 - ①運用画面で画面右下のメニューの[管理画面]を開き[アナログカウン]をクリック
 - ②淡黄色エリアをダブルクリック2回行い濃黄色の登録モードにする
 - ③(濃黄色の状態)で左のメニューの[選択直接変更 CRで設定→]の選択で登録可能
 - ④[管理画面]のマスの目的のアナログ信号の80番目をクリックして選択
 - ⑤その状態で濃黄色エリアに接点出力するCH例 129 とかを入力してEnter
 - ⑥再度左のメニューを開いて[保存して変更終了]をクリックで完了、再起動
- 3、接点はアナログ設定のHの数値を越したらON、それ以下はOFFとなる



ここの数値入力でON/OFFが決まる
(モーター電流の場合は機械の稼働)

- ・この仕組みは今後の予知メンテナンスシステムに使える
- ・電流等を警報前の重負荷でONさせて回数を見る
- ・そのONの回数頻度やON時間をグラフ化する
- ・それをもとに数年スパンで磨耗、劣化、摩擦等の傾向を把握